

ディスプレイ用フォトマスクレーザー描画装置を2台受注

<プレスリリース>
262E

ディスプレイ用フォトマスクレーザー描画装置を2台受注

2010年9月13日 - Micronic Mydata

AB(マイクロニック・マイデータ、本社:スウェーデン、日本人:マイクロニックジャパン株式会社、東京都府中市、代表取締役社長:河田卓)は本日、レーザー描画装置2台をアジア地区の顧客から受注したことを発表しました。受注内容はPrexision-8とLRS15000-TFT3の各1台です。LRS15000-TFT3は2010年第4四半期の出荷、Prexision-8は2011年第2四半期の出荷を予定しています。

マイクロニック・マイデータ社長兼CEO Peter Uddforsのコメント:

「当社史上2番目に大きい今回の受注は、先端フォトマスクの需要が、とりわけ3D液晶テレビのように新しくより複雑な製品の導入により、成長し続けることを裏付けるものです。新しいディスプレイ開発のトレンドは継続し、その複雑化は更に高度なフォトマスクのニーズをもたらします。また、フォトマスク製造の数量増加も見受けられます。当社の製品ポートフォリオは、次世代フォトマスク向け先端技術のニーズに対応するだけでなく、業界の生産能力増強のご要望にもお応えするものです。」

*** 本件に関するお問い合わせ先 ***
マイクロニックジャパン株式会社
Tel: 042-354-1329 Fax:042-354-1321
広報担当 梁瀬 恵美子
E-mail: info@micronic.co.jp